

GIGA Times 2022

気仙沼市立津谷小学校 情報教育部だより No. 004
2022.6.3 文責: 石垣 浩一

気仙沼市では、令和3年1月より児童生徒に1人1台のタブレット端末(iPad)を貸し出し、文部科学省が推進する【GIGAスクール構想】の実現に向けて取り組みを始めました。
このおたよりは、それらに関する情報やお知らせ、お願いをするために不定期で発行されるものです。

タブレット端末使用の心得(令和4年度版)

先日、新1年生が使用する「Googleアカウント」が届き、ようやく全学年一斉による端末使用が始まります。昨年度、様々な試行錯誤により得られた「成果」と「課題」を土台に今年度の使用に関する約束事や家庭に向けたお願いをまとめました。

1 端末持ち帰りについて ～「No!メディアDay」の推進(6月6日より)～

日	月	火	水	木	金	土
【家庭】	【学校】	【家庭】	【家庭】	【学校】	【家庭】	【家庭】

今年度は、全学年共通で週に2日【学校に置いていく日=No!メディアDay】を設けることにしました。目的は…↓↓↓

- (1) 学習のハイブリット化⇒端末で取り組む内容と、紙ベースで取り組む内容を、課題によって使い分ける「最適化」を図っていきます。
- (2) 生活面への対応⇒「視力低下防止」「運動増進」「読書推奨」等々…、学習環境からデジタルを切り離すことで健康面への配慮を進めます。御家庭でもぜひ、お子様がゲームや動画視聴等から離れて、心や頭、身体を休める日になるよう話し合ってください。

学級担任からは、この流れの中で家庭学習の指示を出していく予定です。

2 活用ルールの土台は【津谷っ子タブレット宣言】です!

昨年度、6年生(現中学1年)が端末の使用を自分たちで考え全校に呼びかけた【津谷っ子タブレット宣言】があります(下記資料)。学校では今後も進化させながら活用し、日々の指導に役立てていきたいと考えています。

ぜひ、御家庭で【タブレットに与える休み時間】について話し合ってみてください。

津谷っ子タブレット宣言

一、配付の目的を忘れず、正しく使います。

一、知りたい事や調べたい事があれば、積極的に活用します。

一、タブレットにも休み時間を与えます。

※休ませる時間を、家族で相談してみましよう

(例) ○時には家の人に渡す。

一、指一本でなんでもできてしまうことをしっかりと理解します。

一、「ならぬことはならぬことです」と、上級生が下級生にしっかりと教えます。

令和三年十月二十三日

裏面もご確認ください。

3 端末使用に関するルール設定…

- (1) パスコードは、昨年度途中から【4ケタ数字】で各自設定（個人＋学校で管理）で取り組んできました。今年度も継続します。

※新1年生は、操作に慣れるまで当面の間は、共通のパスコードを使用します。
その後、各自で設定します（後日お知らせします）。

- (2) 設定画面は子どもが操作することは禁止とします

※昨年度、操作の不具合が発生した原因のNo.1が、【勝手に設定を変え、結局直せない…⇒授業で使えない…】というものでした。



- (3) 壁紙の個人設定も禁止とします。(iPadに最初から入っている画像に限定します)

※微笑ましい素敵な壁紙にしている児童も多数いましたが、少々気になる画面も相当数見られました。今後、【著作権、肖像権】を指導するための教材にしていきます。

- (4) 学習の活用で撮影した写真などは使用後、削除する。

※iPadの容量は【32GB】です。無限に保存できると勘違いし、肝心な場面で学習データ保存が容量不足で出来ない…という場面を多く見かけました。

【Googleドライブ（保管部屋）】の活用など、新たなスキルを見に付ける指導に生かしていきます。



- (5) インターネットの活用は、【学習目的】が大前提！**

※気仙沼市で使用している端末（iPad）は、【Safari】

【GoogleChrome】【ロイロノート（Webカード）】といった、3方向からインターネットを活用することができます。これまでもお伝えしてきたように、端末の使用目的は【学習】です。私的な目的での使用は認めていません。学校ではこれらが大前提として、今後ともより良い活用を目指し、指導を重ねていきたいと思います。

※今後、学校では情報活用リテラシー、情報モラル教育の一環として【ネット活用の良い・悪い】というテーマで、児童自身が考えを深められるような学習も検討していきたいと思います。

学校では子どもたちへ指導する中で、端末の使用状況確認も定期的に取り組んでいきます。その中で、端末の使用に関して心配される状況がみられた場合、家庭への連絡や一時的な担任預かりによる指導等、様々な改善策を検討・実践していきたいと思います。

タブレットPC用ドリル教材！



3 その他～今年度からの新たな取り組みも含め…

- (1) 『タブレットドリル（東京書籍）』が導入されました！

昨年度まで使用していた「eライブラリー」は終了し、新たなドリルが導入されました。既に全学年の設定が完了しています。今回は【国語】【算数】のみとなっていますが、学校、家庭での活用を進めていきます。

- (2) 個人の【端末使用「基本情報カード」（令和4年度版）】を配付します。

学校から家庭に端末を持ち帰り学習などに使用する際「再ログイン」を求められる場合があります（Wi-Fi環境の変化も要因の一つかもしれませんが、はっきりとした原因は不明）。今年度使用しているIDやパスワードを記載した用紙を作成しましたので、家庭でご活用ください（取扱いには十分にご注意ください。紛失すると悪用される恐れがあります。）。

【Society5.0】と呼ばれる現代の情報化社会では、機器の活用が不可欠となっています。文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」もそれを受けての取り組みなので、今後も端末活用を推進していきますが、これまでの取り組み場面から、様々な課題も表面化してきましたので、それらを整理した上で、新たに全学年共通のルールを定めることにしました。

しかし、今回定めたものも、状況を見ながら随時アップデートしていく必要があります。御家庭でお子様が使用する際、気になる点があれば今後もお気軽に学校まで御連絡ください。